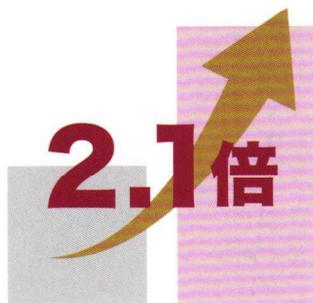


65歳のあなたへ

肺炎球菌感染症とその予防のために知っておきたいこと



60～64歳に比べ
65歳～69歳の
肺炎での
死亡リスクは



厚生労働省、人口動態統計(確定数)2023年

実は多い、肺炎球菌による肺炎

肺炎球菌は日常でかかる肺炎※の原因のうち
第1位の細菌です。

※市中肺炎のことを指します。

以下の方は、

公費助成を用いてワクチン接種が可能な場合があります。

※公費助成の有無や接種費用の助成額等の内容は、お住まいの市区町村によって異なる場合があります。

定期接種対象者

以下2つを満たす方が、定期接種の対象者です。

□ **65歳の方**

□ これまでに定期接種の対象となる
成人肺炎球菌ワクチンを接種していない方

※60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害や
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方も対象となります。

定期接種で接種可能な期間

65歳の誕生日前日
~66歳の誕生日前日

肺炎球菌ワクチンの接種を希望される方は、医師・看護師にご相談ください。

毎日の
感染対策

うがい



手洗い



マスク



口腔
ケア



+

予防接種

肺炎球菌
ワクチン



鷲尾 昌一ほか、日本公衛誌、2023；70(6)：351-358.

※予防接種は、すべての肺炎を防ぐものではありません。